

f^{group} Joint Concert

2024年 10月5日(土)

14:00開演 13:30開場

フェリスホール

(横浜市中区山手町52)

チケット 2000円

問い合わせ:Fグループ
045-350-8930 (木曜11:00~17:00)
ferris@fgroup.jp

オルガン 中川 美香

メンデルスゾーン：
オルガン・ソナタ 第2番 ハ短調 Op. 65-2 他

Fグループアンサンブル Coro・Felice
指揮 大橋 多美子 ピアノ 河本 加世子
ソプラノ 小池 圭代

ロッシーニ：
三つの聖歌「信仰・希望・愛」 女声合唱とピアノのための

ピアノ 古崎 京花

バッハ=ブゾーニ：シャコンヌ ニ短調

女声アンサンブル ルーチェ
指揮 小泉 ひろし オルガン 宇内 千晴

ブリテン：
ミサ・ブレヴィス ニ長調

M. Nakagawa



©蓮見敬

K. Kaike



K. Kawamata



T. Ohashi



H. Kaizumi



C. Unai



K. Furusaki



Coro Felice



Luce

主催 フェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループ 後援 フェリス女学院大学音楽学部

Joint Concert

Fグループ ジョイントコンサート



2024年 **10** 月 **5** 日 (土)

14:00開演(13:30開場)

フェリスホール(山手キャンパス)



主催 フェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループ
後援 フェリス女学院大学音楽学部

中川 美香 オルガン

J. S. バッハ：小フーガ ト短調 BWV 578

J. S. Bach Fuge g-moll BWV 578

メンデルスゾーン：オルガン・ソナタ 第2番
ハ短調 作品65-2

F. Mendelssohn Organ Sonata c-moll, Op.65, No.2

女声アンサンブル ルーチェ
指揮 小泉 ひろし オルガン 宇内 千晴

ハイラー：『ドイツ式固有式文』

Anton Heiller "Deutsches Proprium"

1. Eingangslied
2. Zwischengesang
3. Opferungslied
4. Kommuniongesang

ブリテン：『ミサ・ブレヴィス ニ長調』

Benjamin Britten "Missa Brevis in D Major"

Kyrie
Gloria
Sanctus
Benedictus
Agnus Dei

ご来場にあたってのお願い

- ◆開演中のビデオや写真撮影、録音はご遠慮ください。
- ◆携帯電話・スマートフォンは電源をお切り頂きますようお願いいたします。
- ◆会場内のご飲食はご遠慮ください。

program

古崎 京花 ピアノ

J. S. バッハ＝ブゾーニ：

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番
BWV 1004 より シャコンヌ ニ短調

J. S. Bach=F. Busoni Partita für Violine, No. 2 Chacona d-moll, BWV 1004

Fグループアンサンブル Coro・Felice

指揮 大橋 多美子 ピアノ 河本 加世子
ソプラノ 小池 圭代

ロッシーニ：三つの聖歌「信仰・希望・愛」
女声合唱とピアノのための

G. A. Rossini

Three sacred choruses, "La Fede, La Speranza, La Carità"
for Female chorus and Piano

「信仰」 La Fede

「希望」 La Speranza

「愛」 La Carità

——休憩——

profile

◆古崎 京花 (72回) piano

3歳よりピアノを始める。第17回アジア国際コンクール優秀賞、第3回ソナタコンクール奨励賞受賞。第39回霧島国際音楽祭マスタークラス参加。月刊ピアノ2020年1月号「響け卵たちの毎日」掲載。大学内における室内楽の夕べ、卒業記念演奏会、チャペルコンサート等の演奏会に出演。ピアノ調律師協会関東支部第24回新人演奏会に学内選抜により出演。これまでに伊藤恵、黒川浩、小林周子、草冬香、田口順子の各氏に師事。

◆Fグループアンサンブル コーロ・フェリーチェ(女声アンサンブル)
2012年1月結成。Fグループ中部支部会員がメンバーの女声アンサンブル。練習時間は多くはないが、ハーモニーを大切にアンサンブルを楽しんでいる。

指揮・指導は大橋多美子 ピアノ 河本加世子

メンバー

牛込まり(25回) 大庭千恵美(25回) 奥村栄子(29回) 片山素子(25回)
加藤久美(35回) 加藤倫子(29回) 國枝千加(56回) 新堂敦子(23回)
鈴木久美子(31回) 高桑冬美(29回) 田口恵子(24回) 都築典子(23回)
山川直子(22回)

◆小池 圭代 (59回) soprano

愛知県出身。奨学金を得て仏独澳の講習会に参加の後渡澳。帰国後グレート、ロザリンデ等でオペラに出演。'17,'23 洪・ソルノク市響主催の芸術祭で千住明作曲のオペラ「万葉集」石川郎女役等で2度出演。今年12月「愛の妙薬」アディーナ役で出演予定。平松英子、飯田みち代、I.ライモンディ、D.ルッツの各氏に師事。

◆大橋 多美子 (20回) conductor

フェリス女学院短期大学声楽科卒業。1977年に演奏活動を開始し、以来リサイタルのほかオペラ、宗教曲等のソリストを務めアンサンブルや合唱の指導にも携わり現在に至る。古楽にも親しみその活動が認められ1990年愛知県芸術文化選奨文化賞。シューマン歌曲リサイタルで2010年名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。在学中田中順先生、卒業後は三宅春恵先生に学ぶ。

◆河本 加世子 (50回) piano

フェリス女学院大学音楽学部器楽学科卒業、同大学大学院器楽専攻修士課程を首席にて修了。磯崎淳子、宗施月子、辛島紘緒子に師事。同大学音楽学部非常勤副手を務める。現在、愛知県在住。後進の指導、合唱伴奏、ヴァイオリンの増田留璃香(61回) ソプラノ小池圭代(59回)と共にアンサンブルを結成し演奏活動の場を広げている。

◆中川 美香 (71回) organ

フェリス女学院大学音楽学部演奏学科オルガン専攻卒業。同大学院音楽研究科演奏専攻修士課程を修了、現在研究生として在籍。江口奨学金、器楽部門賞受賞。日本オルガニスト協会主催第49回新人演奏会に出演。オルガンを三浦はつみ、早島万紀子、飯沼彩、宇内千晴各氏に師事。チェンバロを早島万紀子氏に師事。カトリック山手教会オルガニスト。2024年度横浜みなとみらいホールオルガニスト・インターンシッププログラム第20期生。

◆女声アンサンブル ルーチェ

1992年に結成された女声アンサンブル。幅広いレパートリーを持ち、美しいハーモニーと歌声で30余年のあいだ国内各地で活躍。特に毎年12月の定期演奏会は各方面から高い評価を得ている。海外は、2010年にウィーンのフェスティバルコンサートに招かれ、リヒテンタール教会にてバッハのカンタータとシェーベルトのミサ曲を演奏。2012年にはロンドンのカドガンホールにてヘンデル「メサイア」公演に参加。これまでに2枚のCDをリリースしている。

メンバー

音羽麻紀子(60回) 川上佳乃 小泉ユミ 平出納子(48回)
加藤由佳(50回) 川崎香織(57回) 西晴美(44回) 西野美紀
北村美希子(56回) 田島雅子

◆小泉 ひろし conductor

桐朋学園大学及びウィーン国立音楽大学卒業。指揮を齋藤秀雄、H.スワロフスキー両氏に師事。第1回民音指揮者コンクール3位入賞。東京都交響楽団副指揮者、大阪交響楽団常任指揮者を歴任。1970～1975年オーストリアに留学。帰国後は国内外での演奏活動の傍ら東京芸術大学、桐朋学園大学、フェリス女学院大学他で教鞭を執った。

◆宇内 千晴 organ

上野学園大学オルガン専門卒業。ドイツ、ヴェストファーレン州立教会音楽学校(現・大学)卒業。カントール(教会音楽家)資格を取得。ピストイア賞受賞。現在、オルガニストとしてソロ及びアンサンブルなどの活動を続ける。東京基督教大学、フェリス女学院大学音楽学部非常勤講師。日本オルガニスト協会会員。日本オルガン研究会会員。

ごあいさつ

時代の大きな変化に呼応し、フェリス女学院大学の中の音楽のあり方も大きく変わります。2025年度から音楽学部は、文化表現学科の中の音楽身体表現専攻、そして心理コミュニケーション学科のメディア専攻へと引き継がれます。その一方で、演奏実技レッスンを中心としたPA科目（パフォーミング・アーツ科目）群はすべての学生が対象になります。このように「フェリスの音楽」の形は変わりますが、「音楽のフェリス」は変わりません。そのベースにあるのは、今日のコンサートでも明らかにされるように、先人から脈々と受け継がれてきた伝統があるからです。音楽を分かち合う喜びは時代に左右されません。すぐれた音楽作品は世界中にありますし、これを学ぶ楽しみは一生のものです。本日も、素晴らしい音に囲まれた時間をお過ごしください。

フェリス女学院大学音楽学部長 谷口昭弘

“Fグループジョイントコンサート”によろしくお越しく
ございました。心より御礼申し上げます。フェリスで音
楽を学んだ同窓生の多くは、卒業後も様々なかたちで音
楽と共に人生を歩み続けております。たゆまぬ努力と研
鑽の成果をお聴きいただく機会として1964年より続いて
まいりましたジョイントコンサートを、本日もお楽しみ
いただけましたら幸いに存じます。出演者だけでは
なく、Fグループ一同が皆様からの温かい拍手を励みに
支え合いながら、より豊かで人々の心を揺さぶるような
音楽を奏でることができますように研鑽を積み続けてい
くことを心より願うものです。今後とも、Fグループの
歩みを見守りお支えくださいますように、どうぞよろし
くお願い申し上げます。

フェリス女学院大学音楽学部同窓会Fグループ副会長
原田 かおり